

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム青葉の家

目標達成計画

作成日：令和2年 9 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60	今年新型コロナウイルス感染症によりご家族とのふれあいや外出が出来ていない為ストレスが溜まり帰宅願望が出る方々が増えた。施設内での過ごし方の検討が必要だと思われる	外出の機会をつくる。 施設内でのレクリエーション等の見直しを図る	外食やお買い物等は難しいので少人数でのドライブ等で気分転換をする 個別に出来る事を提供していく 全館でのレクリエーションや行事の参加をして交流を図る	12ヶ月
2	63	サービス計画書作成前の話し合いの場にご家族の参加がなく電話での聞き取りが多い。ご家族の思いや不安な事、求められている事が全部聞けているか疑問です。ご家族との信頼関係を築く為にも意見を聞く事が必要だと思います	担当者会議に家人の参加をして頂く 計画書の受け渡しには計画作成者が説明をする	担当者会議の年間表を基に家人と連絡、ご本人と一緒に参加して頂く。家人の思い、ご本人の要望、施設での生活状況を報告しながらご本人に合わせて計画を立て受け渡しには作成者が説明を行う	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。